

# 第 74 回奈良市中学総合体育大会 (陸上競技の部)

1. 日 時 2023 年 6 月 11 日 (日)

2. 場 所 ロートフィールド奈良 (鴻ノ池陸上競技場)

3. 種目 (OP=オープン種目)

男子 1 年 100m・2 年 100m・3 年 100m・1 年 1500m・2.3 年 1500m  
200m・400m・800m・3000m・110mH・4×100mR・低学年 4×100mR  
走幅跳・走高跳・三段跳・砲丸投・円盤投・四種競技  
100m (OP)・200m (OP)・1500m (OP)・3000m (OP) 110mH(OP)  
走幅跳 (OP)・走高跳 (OP)・棒高跳 (OP)・砲丸投 (OP)・円盤投 (OP)・四種競技 (OP)

女子 1 年 100m・2 年 100m・3 年 100m・1 年 800m  
200m・800m・1500m・100mH・4×100mR・低学年 4×100mR  
走幅跳・走高跳・砲丸投・円盤投・四種競技  
100m (OP)・200m (OP)・1500m (OP)  
走幅跳 (OP)・走高跳 (OP)・棒高跳 (OP)・砲丸投 (OP)・円盤投 (OP)・四種競技 (OP)

4. 参加資格及び制限

- (1) 日本陸連に登録している者。奈良陸協登録校の生徒で学校長の承認を得た者か、もしくは奈良陸協登録し、奈良県中体連に加盟または認定された地域スポーツ団体等の生徒で所属長が参加を認めた者であること。
- (2) 奈良市の中学校または奈良市の地域スポーツ団体の生徒であること。
- (3) 1 種目 1 校 2 名、1 人 2 種目以内 (但し、リレーは除く)  
※オープン種目の人数制限は特に定めないが、同一種目の参加は認めない  
(例、1 年 100m・100m (OP)、200m・200m(OP) など)  
※リレー種目は、各校 2 チームまで参加できる。
- (4) リレーは低学年リレーと 4×100mR とは兼ねられない。
- (5) 学年種目は当該学年の生徒に限る。
- (6) 1 校 3 名以上の競技役員を出すこと。出していない場合は出場できない。

5. 競技上の注意事項

- ① 本大会は、令和 5 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会附添規則によって行う。
- ② アスリートビブスを、必ず胸背部につけること。(ただし、跳躍種目はどちらか一方でよい。)
- ③ 招集はすべて現地コールで、競技開始 10 分前に行う。
- ④ トラック競技について
  - ・100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、ハードル競技、リレー競技、混成競技については、写真判定装置を使用するので、レーンナンバーテープを右腰の体側から後ろにかけてつけること。(基本各自の学校で準備すること。ただし、10 番以降は主催者で準備するので取りに来ること。)
  - ・800m、1500m、3000mについては、ゴール後、着順と氏名を確認するので、ゴールした順番に整列し、確認を受けること。

- ⑤ 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。
- ・男子 1m20、25、30、35、40、45、50、53……  
以上3cmずつ(参加者の申し出により1m15まで下げてよい)
  - ・女子 1m10、15、20、25、30、35、38、41……  
以上3cmずつ(参加者の申し出により1m05まで下げてよい)
  - ・四種競技走高跳 男子 1m20、25、30、35、40、45、50、53……  
以上3cmずつ  
女子 1m10、15、20、25、30、35、38、41……  
以上3cmずつ
- ⑥ トラック競技とフィールド競技または、フィールド競技とフィールド競技とが同時刻に競技をしなければならぬ生徒については、代理人をもって招集に応じ、本人は、フィールド審判員に、その旨を申し出た上で、競技に出場すること。
- ⑦ 低学年リレーは、2年・1年・1年・2年の順で走ること。
- ⑧ リレーのオーダー予選は招集完了の30分前までに、決勝は招集完了の1時間前までにリレーオーダー記入所で記入すること。棄権の場合も連絡すること。
- ⑨ 競技用のシューズについて
- ・競技は全天候型スパイク、もしくはアップシューズを使用すること。靴底の厚さについては、下記の表を参照すること。規定外のスパイク・シューズを着用して競技に出場できない。

【靴底の厚さ】

種目	最大の厚さ	
種目 (三段跳除く)	20mm	全ての投てき種目、高さの跳躍及び、三段跳を除く長さの跳躍種目に適用。全てのフィールド種目において、競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
800m未満のトラック種目	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m以上のトラック種目	25mm	

- ⑩ 審判上の注意及び打合せ確認事項
- ・走高跳以外のフィールド競技は、ベスト8をおこなう。4回目以降の試技順は変えない。
  - ・トラック競技における予選レースについては、同着が多くコースが足りない時すべて抽選で決める。

(その他)

- ・ レーンナンバー1~9 レーンは各校で準備することとする。(主催者側では 10 レーン以降のみ準備する。)
- ・ 男女総合、個人種目において、上位3位まで入賞した者は表彰状を授与する。
- ・ 男女総合各1位の学校にはトロフィーを授与する。
- ・ 競技場の開門時刻は、午前8時00分の予定である。
- ・ 競技者の負傷については、応急処置はするが、その他の責任は一切競技者側にある。
- ・ 各校のゴミは競技場に残さないで、必ず持ち帰ること
- ・ スパイクをはいてのスタンドへの出入りは禁止する。
- ・ 競技役員の打ち合わせを午前8時30分から本部前にて行う予定である。
- ・ 午前6時現在で、競技場を含む地域(全域、奈良市、山添村、宇陀市)に警報が発令されている場合は中止とする。
- ・ 第1種目競技開始15分前まで、メイン競技場での練習について以下の規制を行います。各校の用具を使用しての練習は禁止します(ハードル、ミニハードル、チューブ等の使用禁止) 競技開始後、メイン競技場での練習は認めない。ただし、ハードルは3000m 競技中まで行っても構わない。

- ・ 1~2レーン周回練習(※JOG 禁止)
- ・ 3~7レーン直線練習(メイン)
- ・ 7・8レーン直線練習(バック)
- ・ 第2コーナー(3~6レーン)リレー練習
- ・ 第3コーナー(3~6レーン)リレー練習
- ・ ※第4コーナーのリレー練習禁止
- ・ 8・9レーン(メイン)ハードル練習()
- ・ ※走練習後、もとの位置に戻るときには、トラックの外側を通ること(決して内側を通らないこと)

- ・ 要項に変更がある場合は、奈良市記録会のHPにて連絡する。

プログラム編成会議は6月6日(火) 東大寺学園会議室